



【ミッション】

「【知】【徳】【体】調和のとれた力の育成」「将来にわたって必要な力の育成」

【学校教育目標】

あふれる笑顔 きらめく瞳

【笑顔】は達成感・充実感・満足感等によって、自然にあふれ出る笑顔

【瞳】は「どうしてだろう。」「どうなっているんだろう。」「よし、やってやるぞ。」といった好奇心やチャレンジ精神に裏打ちされた瞳の輝き

【めざす子ども像】

○進んで学ぶ子 ○なかよく助け合う子 ○最後までやりぬく子

めざす学校像	めざす教職員像	児童の大人モデル
○児童が主体的に取り組む学校 ○人権が守られ、ともに支え合う学校 ○児童・家庭・地域・教職員が誇りに思う学校	○使命感をもち、愛情豊かな教職員 ○自己研鑽をする教職員 ○同僚性・協働性を大切にする教職員	

【学校経営方針】

上記の教育理念や学習指導要領の主旨、学校内外の実態をふまえ、児童の生きる力や将来にわたって必要な力を伸ばすために、**キャリア教育を学校経営の基盤に据えて**教育活動を展開するとともに、**社会に開かれた教育課程の実現のために社会との接続を図る。**

- ①児童自ら、目標設定やそのための具体的な行動を考え、実践する等、**今と将来をつなぐ取組**を行う。
- ②活動前の**目的の理解**と活動後の**振り返り**を重視し、次の活動に繋げる**P D C Aサイクル**をまわす取組を行う。
- ③主体的に学べるように、**学びの接続**（一単位時間、社会・家庭）を図り、指導の工夫・改善に取り組む。
- ④【玉小キャリアパワー】を将来にわたって必要な力と捉え、推進する。
- ⑤生活習慣、学習習慣等、**凡事徹底**の雰囲気をつくるとともに児童一人一人が**認め合い、支え合う人間関係づくり**ができる積極的な生徒指導を推進する。

確かな学力	豊かな心	たくましい心と体
☆③授業づくり (岡山型学習指導のスタンダードを基盤として) ・目標・目的の提示と振り返りの確実な実施 ・基礎・基本の定着（朝学習の充実） ・授業と家庭学習のリンク (課題提示と次時の復習) ③授業のユニバーサルデザインや個に応じた指導の充実（特別支援教育の充実） ・ICT 機器の活用 ・授業規律・環境の工夫 ③表現活動の充実 ・【話す】・【聴く】活動の意図的な場面設定 ③学習指導要領の理解の深化 ・学習評価 ・見方・考え方	☆①②④自己教育力の育成 ・めあてと振り返りに対する対話的な関わり ・玉小キャリアパワーと行動との関わり ④⑤規範意識や人権意識の醸成 ・道徳の時間の充実 ・児童主体の取組の充実 ④⑤主体性・責任感の醸成 ・学校行事や委員会活動、体験活動での取組の充実 ・自己や集団の責任を自覚させ、「やりきる、やらせきる」指導の徹底 ・意義の理解、意欲の醸成、自己有用感の獲得 ⑤生命・安全を大切にする指導の充実 ・講師による専門的な見地からの指導の充実	☆⑤基本的生活習慣の確立 ・凡事徹底（あいさつ・時間・清掃） ・保護者と連携したメディアコントロールの取組 ⑤教育相談機能の充実 ・教職員の傾聴スキルの向上 ・心理検査の実施と活用 ⑤組織的な生徒指導体制の構築 ・問題行動、いじめの未然防止・早期発見・対応 ・家庭との連携 ・S C（スクールカウンセラー）・S S W（スクールソーシャルワーカー）、関係機関等との連携 ⑤共感や規律の土台となる学級経営の工夫 ・O J Tの充実 ・教員のスキルの共有

特別支援教育の知的理解と実践的態度の育成

【信頼される学校づくり】

学校のねらいの共有

◎各連携の充実（信頼される学校づくり）

- ・学校運営協議会でのめざす子ども像や学校経営理念等の共有
- ・学校地域協働本部等での地域人材の活用
- ・保護者との交信（家庭連絡、学校HP、メール配信、各種通信）
- ・園小中連携の推進